



どんなゴールを目指すの?

本計画では、まちづくりを行う全ての人が、共に将来像実現に向かい日本三大開拓地である矢吹の町民らしいフロンティア精神をもって活動するためには何が必要かを考え、以下の3点を基本姿勢として定めました。基本姿勢を定めるにあたっては、アンケートやワークショップでいただいた町民のみなさまからの意見を参考にし、これから8年間のまちづくりに何が必要か、矢吹町らしさを發揮するために何に重点を置くべきかを検討し設定しました。

基本姿勢

1

人材を育てる

みんなの声

まちづくりを行うリーダーの育成や発掘が必要

みんなの声

チャレンジする人へのバックアップが必要

これからまちづくりに「ひと」は欠かせない大切な存在です。町民、行政という枠を越え、共に将来像に向かってまわりをリードし導いてくれる人材が必要です。

基本姿勢

2

矢吹を好きになる

みんなの声

食べると忘れられないほど美味しい農産物

みんなの声

息をのむほど美しい田園風景

みんなの声

町行く人がみな「こんにちは」と声をかけてくれる人のあたたかさ等

「矢吹は良い町だ!」と自慢できる町にするためには、「矢吹を好きになる」ことが第一歩となります。

基本姿勢

3

風景を残し守る

みんなの声

昔からある町の風景である田園風景を残し守りたい

みんなの声

田んぼや畑が無い町は想像ができないし、都会化するより田園風景を残してほしい

日本三大開拓地や奥州街道の宿場町として栄えた矢吹町の風景を、矢吹らしい風景としていつまでも残し守っていけるまちづくりを推進します。

子どもワークショップでも、まちづくりワークショップでも「自分達の住む町は自分達でつくろう」と意見が出たように、みんなで自慢できる矢吹町を創っていくたいね!



令和3年3月

発行・編集／矢吹町役場

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101

電話:0248-42-2111(代表)

町ホームページ:<http://www.town.yabuki.fukushima.jp/>

未来を拓く日本三大開拓地

さわやかな 田園のまち・やぶき

第6次 矢吹町まちづくり総合計画【概要版】



人材を育てる
矢吹を好きになる
風景を残し守る



令和3年3月

矢吹町

町長あいさつ



矢吹町長
蛭田泰昭

矢吹町は日本三大開拓地の1つとして歴史のある町であり、高速道路や新幹線、飛行場等への交通アクセスに恵まれた立地にあります。

平成28年度からスタートした「第6次矢吹町まちづくり総合計画」では、矢吹町の特徴を最大限に活かし、魅力あるまちづくりを行うために、「未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまち・やぶき」を町の将来像に掲げ、今後8年間のまちづくりに取り組むことといたしました。

令和2年度には、総合計画後期4年間のまちづくりの指針となる「第6次矢吹町まちづくり総合計画後期基本計画」を策定し、「公共交通推進事業」「企業誘致促進事業」「(仮称)新田園都市構想事業」「待機児童解消加速化事業」「学校給食運営事業」の5つを重点プロジェクトに位置づけ、これらを確実に推進することで、笑顔が溢れる豊かなまちづくりを目指してまいります。

人口減少問題をはじめ、地方の状況は厳しさを増すことが想定されますが、これからも町民の皆様とともにより良いまちづくりを推進し、住民福祉の向上に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

総合計画とは？

矢吹町の最上位の計画



まちづくり総合計画

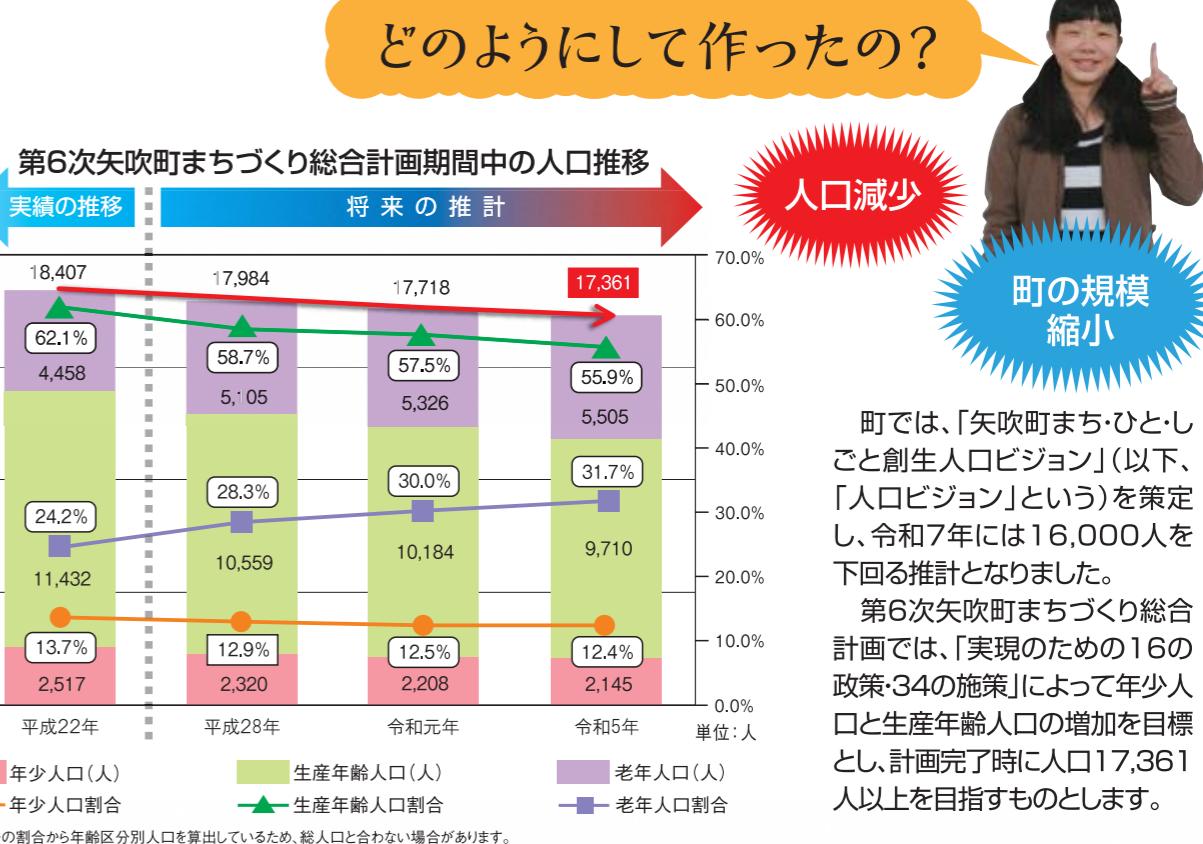


震災からの復興や人口減少等様々な課題を克服し、将来への持続可能な矢吹町を創造することを目的に策定した計画です。まちづくりは**行政と町民、議会の協力**なくして進展しません。総合計画は、町の将来像を明確に示すことでビジョンを共有し、ともにまちづくりを行う際の手引書となります。



どういう内容でいつまで？

H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5
基本構想(前期8年)								
基本計画(前期4年)						基本計画(後期4年)		
実施計画 4年(毎年ローリング)						実施計画 4年(毎年ローリング)		



平成26年8月20日・21日の2日間、第6次矢吹町まちづくり総合計画策定に向け、将来の矢吹町を担う子どもたちの意見を反映させるために、子どもワークショップを開催しました。小学校5・6年生12名が参加し、東京農業大学の長島孝行教授とそのゼミ生の協力のもと、「みんなで自慢できる町をつくろう！」をキーワードに未来の矢吹町について考えました。

矢吹町の強み

子どもワークショップで東京と矢吹、両方見たら、どっちも良い所があることに気づいたよ!
矢吹は矢吹で良い所があることが分かったよ。



平坦で比較的温暖、農業好適地
自然災害が少ない、安全な地域



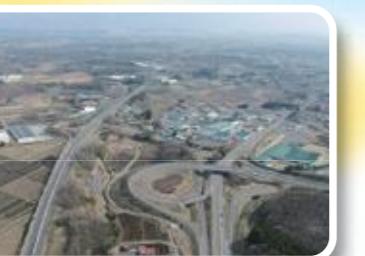
優れた立地環境、
物流の拠点
若い農業者が元気



東日本大震災からの復興、開拓精神
日本三大開拓地としての誇り



どこに行くにも便利、
交通の要衝
南東北の玄関口



開拓史跡を含めた
観光資源、
根付いている伝統、新しい文化の発信



どんなまちづくりを目指すの?

未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまち・やぶき

基本構想

まちづくりの理念

- 自助・共助・公助の考え方
- 協働のまちづくり
- いにしえから学ぶ、まちづくりのリーダー
- 情報共有・情報発信のまちづくり
- 行政運営の考え方

基本姿勢

- 人材を育てる
- 矢吹を好きになる
- 風景を残し守る

政策・施策を7分野に分類

人 支えあい 子ども 仕事 くらし 人口減少対 計画実現のために

基本計画

16の政策・34の施策

実施計画

175の事務事業

個別計画

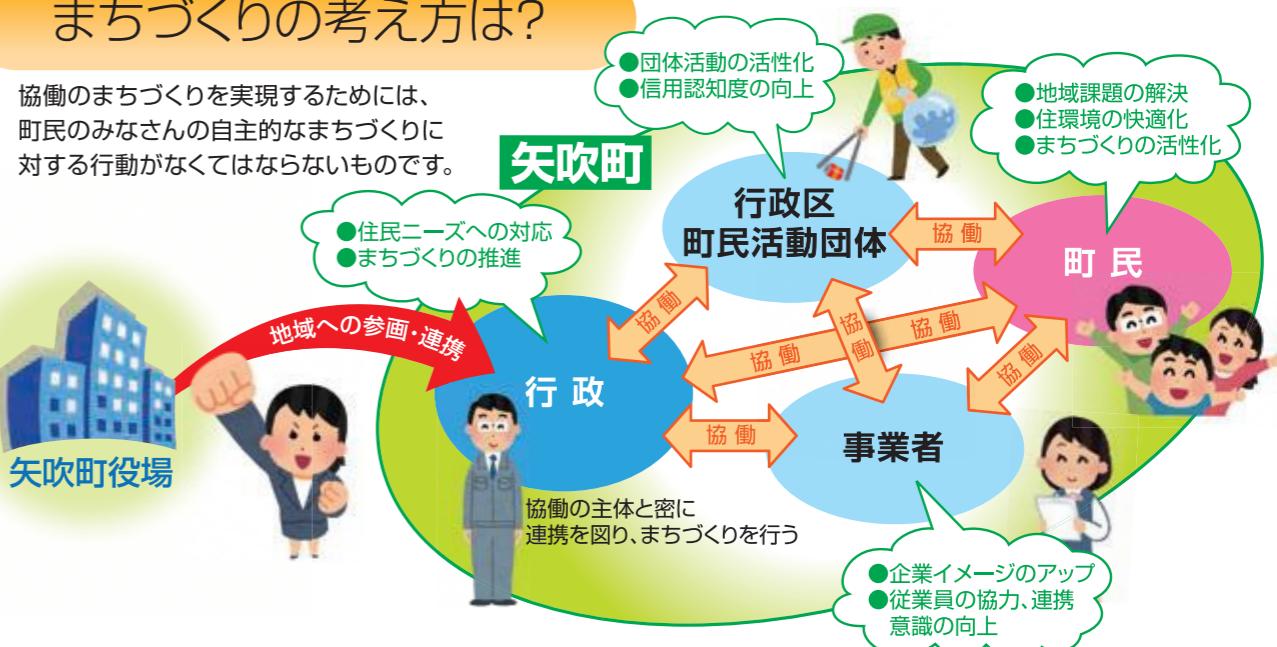
協 働

自助・共助・公助の考え方



まちづくりの考え方?

協働のまちづくりを実現するためには、
町民のみなさんの自主的なまちづくりに
に対する行動がなくてはならないものです。



いにしえから学ぶ、まちづくりのリーダー

東日本大震災からの復興、100年後の姿を見据えたまちづくりを目指し、まちづくりのリーダーの支援や育成に取り組みます。



将来像

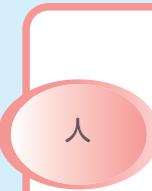
未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまち・やぶき



具体的に何をやっていくの?

政 策

施 策



- 健康のまちづくりを推進します
- 生涯学習によって自己実現できるまちをつくります
- 文化とスポーツが盛んなまちをつくります
- 交流を深め人と人が結びつくまちをつくります



- 自然と共生した環境にやさしいまちをつくります
- 地域で支えあって安心して生活できるまちをつくります
- 高齢者が元気に安心して暮らせるまちをつくります



- 子どもを安心して産み育てることができるまちをつくります
- 教育環境が整備されたまちで次の時代を担う人を育てます



- 産業の振興によって働く場があるまちをつくります
- 農業が元気なまちをつくります



- 安全で安心なまちをつくります
- 都市計画マスターPLANに基づいた街づくりを推進します



- 将来に希望を持てるまちづくりを推進します



- 協働のまちづくりを推進します
- まちづくり総合計画に基づいた行政運営を行います

健康づくりの推進
予防医療と地域医療の充実学びの機会の提供と支援
生涯学習基盤の充実文化・芸術の振興
スポーツの振興交流と定住の促進
男女共同参画社会の実現自然環境の保全
生活環境・水環境の保全障がい者支援体制の充実
みんなで支えあう地域福祉高齢者の支援体制の充実
高齢者の生きがいづくり子育て支援の充実
幼稚園・保育園の充実魅力ある教育の推進
教育環境・教育施設の充実
地域教育の推進企業誘致の推進と働く場の確保
地場産業の育成農業の担い手の育成
農業生産基盤の充実
農山村環境の整備推進安全に暮らせる地域づくり
居住環境の整備推進景観・公園づくり
幹線道路の推進
生活道路・農道の整備

人口減少対策プロジェクトの推進

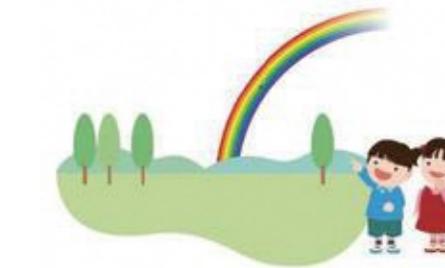
地域コミュニティの推進
情報発信の強化行政改革と行政運営
行政サービスの向上

重点プロジェクト

公共交通推進事業



高齢者が地域の中で安心して元気に生活できるよう、高齢者の交通手段の確保に取り組みます



(仮称)新田園都市構想事業



旧総合運動公園用地を拠点として、文教エリア、開発エリアを想定した新たな田園都市づくりに取り組みます

企業誘致促進事業



企業誘致により雇用の確保を図り、財政基盤の強化に取り組みます

学校給食運営事業



保護者の負担軽減を図り、未来を担う子どもたちを支援することで、安心して子育てできるまちづくりを目指します

待機児童解消加速化事業



官民連携により待機児童の解消に取り組み、子育てしやすい町、選ばれる町を目指します

